

# 光ミュージアム 年報 2020.12

---

HIKARU MUSEUM

## 第12号

令和2年

HIKARU MUSEUM



[h-am.jp](http://h-am.jp)



# 目次

---

## ごあいさつ

## 光ミュージアムの理念

|                     |   |
|---------------------|---|
| テーマ「光」 .....        | 4 |
| 地域に貢献できる博物館活動 ..... | 4 |
| 生涯教育に役立つ博物館 .....   | 4 |
| 国際交流の推進 .....       | 4 |

## 施設概要

|              |   |
|--------------|---|
| 建築概要 .....   | 5 |
| 施設の規模 .....  | 5 |
| フロアガイド ..... | 6 |

## 展示概要

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 常設展示 .....                            | 7  |
| 一階企画展示室 .....                         | 7  |
| 飛騨展示室 .....                           | 10 |
| 人類史展示室 .....                          | 13 |
| 美術展示室 .....                           | 16 |
| 特別展示 .....                            | 23 |
| 日本美術 デザインと文様展 .....                   | 23 |
| 広重名所江戸百景～災害からの復興を伝えるメッセージを読み解く～ ..... | 26 |

|      |    |
|------|----|
| 企画展示 | 28 |
|------|----|

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 小鳥幸男コレクション 俳聖 芭蕉展 ～近世俳諧資料を中心として～ | 28 |
|----------------------------------|----|

## 普及活動

|        |    |
|--------|----|
| 一般向け活動 | 31 |
|--------|----|

|      |    |
|------|----|
| 体験学習 | 31 |
|------|----|

|        |    |
|--------|----|
| 外部連携活動 | 33 |
|--------|----|

|       |    |
|-------|----|
| 出張美術館 | 33 |
|-------|----|

|        |    |
|--------|----|
| 学校連携活動 | 33 |
|--------|----|

|               |    |
|---------------|----|
| 岐阜女子大学 書道部練成会 | 33 |
|---------------|----|

## 資料貸出

|      |    |
|------|----|
| 貸出資料 | 35 |
|------|----|

光ミュージアムは、平成11年4月の開館より21年を迎えさせていただきました。

当館は平成14年より博物館法による「登録博物館」として活動を行っております。また、平成29年より財団化し、「一般財団法人 光ミュージアム」として運営致しております。ここに年報第12号を刊行し、令和2年の事業報告を致します。

本年は新型コロナウイルス感染症の影響により、当館に限らず多くの文化施設が、事業の中止や変更などが相次ぎ、難しい対応が迫られる一年でした。

当館でも、緊急事態宣言の発令を受け、4月9日から6月19日まで臨時休館をいたしました。その中ではありましたが、展覧会の会期変更や内容の見直しを図りつつ、特別展としては「日本美術 デザインと文様展」、「広重 名所江戸百景 ～災害からの復興を伝えるメッセージを読み解く～」を、また企画展として「小鳥幸男コレクション 俳聖 芭蕉展 ～近世俳諧資料を中心として～」を行ってまいりました。

普及活動として長年教育委員会ならびに学校と連携して小・中学校で行っている「出張美術館」の開催は、感染症の影響により見送ることとしましたが、高山市立新宮小学校より、できる限りの感染症対策をするので開催してほしい、との熱い要望がありましたので、小学校側と話し合いを重ねて内容を組みなおし、密を避ける形で実施いたしました。また、大学との協力による岐阜女子大文化創造学部書道教育コースの書道練成会も、規模を縮小してではありましたが、継続して開催することができました。

作品・資料の出品や貸し出しについても、感染症の影響により中止となった展覧会もあり、件数は減りましたが、前年までと状況が変わる中であって、地域社会への貢献を模索しつつ他館との連携をより深めていく機会となりました。

年度の終わりに至っても新型コロナウイルス感染症の収束の気配は見えませんが、このような状況下にあっても、地域社会はもとより国際的にも貢献できる総合博物館として何ができるのか検討し、事業・活動の充実を図って参りたいと存じます。

これまでご協力を賜りました関係機関、関係者各位に心より厚く御礼を申し上げますと共に、今後とも当館に対し、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう謹みてお願い申し上げます。

令和3年3月31日

光ミュージアム

小林 秀明

## 光ミュージアムの理念

---

### テーマ「光」

地球環境との対話が叫ばれる今日、生命エネルギーの根源である「光」をテーマに博物館活動を行なう。「光」のテーマは広範囲である。太陽からの光、自然からの光、化石等過去の物質からの光、人工的な過去の文明からの光、また、芸術・美術、人の心からの光など。こうした人類に向けて放たれる光を多方面にわたり

- 1 資料収集・保管
- 2 調査研究
- 3 資料・収蔵品の紹介・展示
- 4 教育普及活動

することにより、人類・社会の精神的・物質的な向上を目指すものとする。来館者が、長い年月の中で地球や人類が育んできた歴史をたどり、自然と人類が残した優れた美・芸術・文化に触れることにより、今後の生き方、未来へ歩む方向性を見出せるような活動を展開していく。

### 地域に貢献できる博物館活動

飛騨地域は、特有(古生代から新生代)の地層・地質・岩石・化石等を保有している。そこに住む人々の 歴史と伝統文化を紹介することにより、地域に融和した文化環境の向上を目指す。地元、飛騨地域(高山市を含む)を中心に、岐阜県及び中部地区に貢献できる社会教育施設として、博物館活動を展開していく。

### 生涯教育に役立つ博物館

老若男女を問わず、児童・生徒から大人まで気軽にご来館いただける公共施設として、生涯教育に役立つ総合博物館として、特に、今後の未来を担う青少年の知育向上のための教育施設として、広く一般に利用していただくことを目的とする。

### 国際交流の推進

世界古代文明の遺物や優れた芸術品を展示・紹介することにより、国際交流の推進並びに地域社会の国際化にも貢献する。

そのため積極的に国際的な企画展を実施していく。

## 施設概要

---

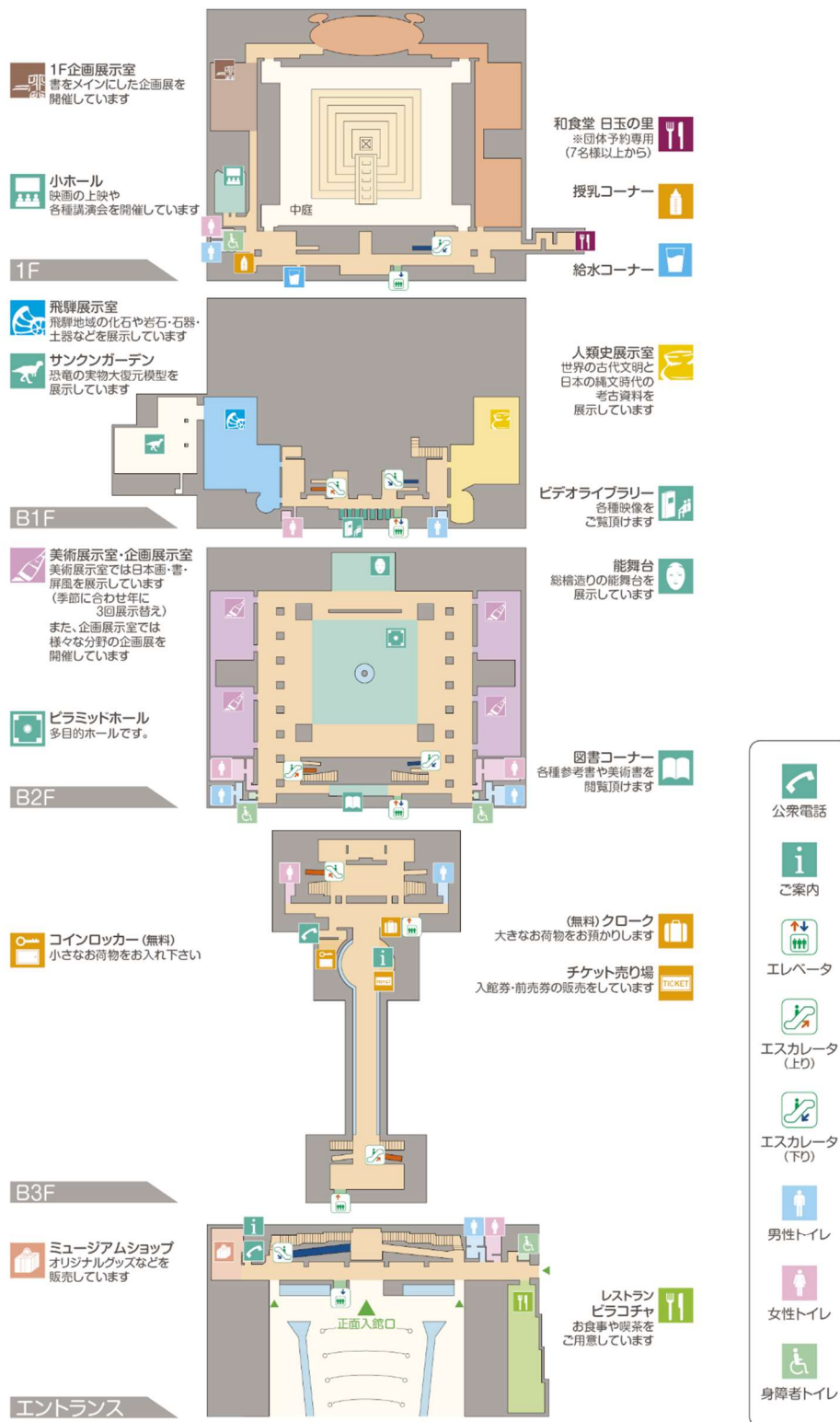
### 建築概要

|       |                                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------|
| 所在地   | 岐阜県高山市中山町 175                                                   |
| 地区・地域 | 第 2 種住居地域 教育文化地区                                                |
| 工期    | 着工:平成 5 年 6 月 23 日<br>竣工:平成 10 年 2 月 27 日<br>開館:平成 11 年 4 月 8 日 |
| 敷地面積  | 75,753.75m <sup>2</sup> (22,915 坪)                              |
| 建築面積  | 14,097.00m <sup>2</sup> (4,264 坪)                               |
| 建ぺい率  | 19.78%≦48.17%(地区計画)                                             |
| 延床面積  | 32,668.81m <sup>2</sup> (9,882 坪)                               |
| 容積率   | 45.84%≦76.34%(地区計画)                                             |

### 施設の規模

|                |                                   |                      |
|----------------|-----------------------------------|----------------------|
| 駐車台数           | 来館者用                              | 乗用者 105 台<br>バス 27 台 |
|                | 職員用                               | 乗用車 66 台             |
|                |                                   |                      |
| 見学ゾーン面積        |                                   |                      |
| 1 階            | 3,750.62m <sup>2</sup> (1,135 坪)  |                      |
| 地下 1 階         | 2,812.12m <sup>2</sup> (851 坪)    |                      |
| 地下 2 階         | 7,013.97m <sup>2</sup> (2,122 坪)  |                      |
| 合 計            | 13,576.71m <sup>2</sup> (4,107 坪) |                      |
| 能舞台            | 1 舞台                              |                      |
| 小ホール           | 108 席                             |                      |
| 収蔵庫面積          | 1,534.62m <sup>2</sup> (464 坪)    |                      |
| 図書室            | 30 席                              |                      |
| レストラン「ビラコチャ」   | 108 席                             |                      |
| 和風レストラン「日玉の里」  | 82 席(団体予約専用)                      |                      |
| 立礼席            | 32 席                              |                      |
| 美術館棟の外形        | 101m×86m                          |                      |
| 外部ピラミッドの高さ     | 20.7m(中央床面より)                     |                      |
| 内部ピラミッドホールの天井高 | 21.7m(地下 2 階フロアより)                |                      |
| 可変床面積          | 1,353m <sup>2</sup> (409 坪)       |                      |

# フロアガイド



## 展示概要

---

### 常設展示

#### 常設展「2021 書コレクション I」

---

開催期間

2021 年 2 月 27 日(土)～12 月 16 日(木)

作品点数

34 点

展示作品

| No. | 作品名          | 作家名     | 年代                    |
|-----|--------------|---------|-----------------------|
| 1   | 漢詩           | 市河米庵    | 江戸後期                  |
| 2   | 漢詩「東召芳事已春深…」 | 巖谷一六    | 明治 13～30 年            |
| 3   | 蔵            | 上松一條    |                       |
| 4   | 九天           | 上松一條    | 昭和 27～平成 17 年         |
| 5   | 女            | 大杉弘子    |                       |
| 6   | 極            | 柿下木冠    | 平成 9 年                |
| 7   | 漢詩           | 勝海舟     | 明治 18 年               |
| 8   | 「古への代々の文を…」  | 賀茂真淵    | 江戸中期(明和 6 年)          |
| 9   | 和歌           | 北川佳邑    |                       |
| 10  | 花            | 北畑観欄    |                       |
| 11  | 漢詩「寒煙沙月…」    | 日下部鳴鶴   | 明治 13 年頃～大正 11 年      |
| 12  | 蕭            | 小島碧雲    | 昭和～平成                 |
| 13  | 宸翰御消息        | 後陽成天皇   | 桃山～江戸初期(天正 19～元和 3 年) |
| 14  | 新出           | 是永尚志    | 平成 12 年               |
| 15  | 酒酌与裴迪        | 齋藤香坡    |                       |
| 16  | 天心           | 酒井真沙    |                       |
| 17  | 坐看雲起         | 佐々木月花   |                       |
| 18  | 燕            | 佐々木泰南   | 昭和～平成                 |
| 19  | ○            | 須田剋太    |                       |
| 20  | 伊都内親王願文      | 立石光司    | 平成 8 年                |
| 21  | 八風吹不動        | 土田帆山    | 昭和 63 年               |
| 22  | 香            | 手島恭六    | 平成 25 年               |
| 23  | 無事           | 戸田提山    | 平成 7 年                |
| 24  | 炎            | 戸田提山    | 平成 6 年                |
| 25  | 堀口大學の詩       | 濱田崇湖    | 平成 10 年               |
| 26  | 幽            | 原田圭泉    |                       |
| 27  | 感子標母恵        | 平方峰壽    |                       |
| 28  | 打坐           | 藤田金治    | 平成 9 年                |
| 29  | 勤皇志士         | 藤田小四郎   | 幕末                    |
| 30  | 寿星拝日讃        | 皆川淇園(愿) | 江戸中期                  |

| No. | 作品名         | 作家名  | 年代      |
|-----|-------------|------|---------|
| 31  | 女           | 矢萩春恵 | 平成 25 年 |
| 32  | 「蓬菜や」句幅     | 小林一茶 | 江戸後期    |
| 33  | 柿丸主人四季の句幅   | 桜井梅室 | 江戸後期    |
| 34  | 蕪村画賛「君行や」薄書 | 与謝蕪村 | 江戸中期    |

## 常設展「2021 書コレクションⅡ」

開催期間

2021 年 8 月 19 日(木)～12 月 16 日(木)

作品点数

34 点

展示作品

| No. | 作品名         | 作家名    | 年代               |
|-----|-------------|--------|------------------|
| 1   | 「いまだひとり…」   | 青木香流   | 昭和 40 年代         |
| 2   | 優鉢羅花萬劫春     | 秋本耿雨   |                  |
| 3   | 「をぐら山…」     | 安東聖空   | 昭和初期             |
| 4   | 五言絶句        | 池大雅    | 江戸中期             |
| 5   | 連           | 伊藤欣石   | 昭和～平成            |
| 6   | 九天          | 上松一條   | 昭和 27～平成 17 年    |
| 7   | 蓮           | 上松一條   | 昭和～平成            |
| 8   | 天使の階段「兆」    | 大杉弘子   | 平成 8 年           |
| 9   | 極           | 柿下木冠   | 平成 9 年           |
| 10  | 漢詩          | 日下部鳴鶴  | 明治 13 年頃～大正 11 年 |
| 11  | いろはにほへと(扇面) | 齋藤香坡   | 昭和～平成            |
| 12  | 松島瑞巖寺葡萄木彫賛歌 | 島崎藤村   | 明治 30～昭和 18 年    |
| 13  | 和歌          | 鈴木翠軒   | 昭和 7～53 年        |
| 14  | 透           | 鈴木桐華   | 平成 3 年頃          |
| 15  | 篆刻文字        | 高澤翠雲   |                  |
| 16  | 光遠          | 竹内鳳仙   | 昭和～平成            |
| 17  | 漢詩          | 田代秋鶴   | 明治 37 年～昭和 21 年  |
| 18  | 神歌          | 手島小華   | 昭和 57 年頃         |
| 19  | 猿丸集断簡       | 伝 藤原行成 | 平安中期             |
| 20  | 汀           | 徳野大空   | 昭和 35 年          |
| 21  | 如           | 戸田提山   | 昭和～平成            |
| 22  | 神爽          | 中臺青陵   | 昭和 43 年          |
| 23  | 雲無心         | 中根海童   | 令和 2 年           |
| 24  | 焚香獨坐長松下     | 丹羽海鶴   | 明治 21 年～昭和 6 年   |
| 25  | 為           | 平方峰壽   | 平成               |
| 26  | 藤原定家自筆書状    | 藤原定家   | 平安末期～鎌倉初期        |
| 27  | 和歌          | 町春草    | 平成 9 年頃          |

| No. | 作品名        | 作家名  | 年代           |
|-----|------------|------|--------------|
| 28  | 莊巖         | 松井玲月 | 平成           |
| 29  | 「鯰よ…」      | 南尚雲  | 昭和 62 年      |
| 30  | 女          | 矢萩春恵 | 平成 25 年      |
| 31  | 彫          | 山崎大抱 | 昭和 27～平成 3 年 |
| 32  | 家族愛        | 吉田玉雲 | 平成           |
| 33  | 漢詩「冬頗暄暖開…」 | 頼山陽  | 江戸後期         |
| 34  | 香          | 手島泰六 | 平成 14 年      |

## 常設展「飛騨展示室」

---

### 1. 展示目的

現代の人類社会を支える自然が現在の姿になるまで、人類を含む全ての生命が果たしてきた役割と環境の変化を紹介する。

いつの時代においても 1 つ 1 つの生命には役割があり、一切無駄無く配置されている。生命と環境の長い歴史と積み重ねを知ることにより、自然をかけがえのないものとして再認識し、慈しむ心を育てる。

### 2. 展示内容

飛騨は古生代の福地層、中生代の手取層群、新生代の火砕流推積層等各年代の地層や岩石が露出していることで有名である。

飛騨の実物資料を通して、地球の自然界における普遍真理を捉え、一切無駄無く培われた生命の役割と命の尊さ、環境との関わり等を紹介している。

展示は飛騨産出の化石・岩石に考古資料を加え、古生代から現代までの飛騨の歴史と生命の関わりを提示している。地球環境を形成してきた命の大切さをどの年代層へも伝えられるよう、復元模型やジオラマに力を入れた。特に植物ジオラマは、葉脈に至るまで化石を元に忠実に復元している。

#### 〈輝く生命の星〉

導入部には宇宙から見た地球を表現した模型を設置し、宇宙飛行士が見た地球の美しさと不思議さを疑似体験する試みを行っている。

#### ※展示手法

○地球模型

○100 インチモニター映像

○実物資料：隕石

#### 〈古生代〉

飛騨にある古生代の地層からは、サンゴをはじめとする海の生き物の化石が数多く発見されている。

これらの原始生物は何億年もかけて、生命の星とよばれる地球環境をつくったといわれている。

これらを垣間見ると、それぞれが理想的な共生関係を保って繁栄を遂げたことが理解できる。このゾーンでは飛騨産出の化石を時代毎に展示するとともに、示相化石・示準化石や地層累重の法則などの基礎的な内容を学べるよう展示をしている。

#### ※展示手法

- 実物資料…海生動物化石・岩石
- 岩盤模型…実物資料を用いて福地層デボン紀の露頭を再現した
- ジオラマ…「シルル紀」「デボン紀」「石炭紀」「ペルム紀」の海の様子を復元した
- ミラービジョン…映像

#### 〈中生代〉

飛騨地域にまたがる中生代の地層「手取層群」は恐竜や植物化石を多く産出することで知られている。海から陸、湖、川、空へと生活環境を広げ、動物と植物が共生しながら繁栄を遂げ、中生代の生活環境をつくったことを伝える。

#### ※展示手法

- 実物資料…陸上植物化石・海生動物化石等
- ジオラマ…手取型植物群を原寸大で葉脈に至るまで、精巧に復元した
- 恐竜模型…手取層群から発見されたスギヤマリュウ・カガリュウの原寸大復元模型

#### 〈新生代〉

飛騨地方では新生代のはじめから約 300 万年前までの間の地質現象を示す地層や化石が発見されていない。飛騨の山々は、それ以降にはじまった火山活動とプレート運動によって形成されたと考えられる。大地に残された痕跡から激しい変動の様子を伝える。

また、新生代は哺乳類が繁栄したことで特徴づけられ、その中には人類も含まれる。他の生物と違い、人類は道具を生み出し用いることで自然環境に適応してきた。用途ごとに適した素材を選び分け、活用してきた人類と自然環境との関わりを、素材を通して紹介する。

#### ※展示手法

- 実物資料…岩石、石器、土器
- 映像模型…噴火と再生の様子を紹介

#### 〈学習コーナー〉

展示を振り返り、楽しみながら復習をする場とする。

#### ※学習手法

- 体験学習室・多目的スペース ……ワークショップを行う。

恐竜の歯を展示。

学習映像を放映。

監修・協力

全体監修：(故)猪郷久義(筑波大学名誉教授)

真鍋真(国立科学博物館副館長) 下畑五男(元岐阜県博物館館長)

久保貴志、三宅幸雄(敬称略)

展示資料数

古生代：化石 66 点 岩石 6 点

中生代：化石 27 点

新生代：岩石 12 点 その他 59 点

## 常設展「人類史展示室」

---

### 1. 展示目的

展示は、人類が共通して持つ普遍の心、『崇める心』をテーマにした。

古来より人類は自然を畏れ尊び、人間の知恵と力の及ばないところに神の世界があると考え、崇める心を培ってきた。豊かな文化や現代にまで残る遺産といった古代文明の所産は「崇める心」の象徴であり、現代文明においても人々の心のよりどころとなっている。また、先人の努力があって我々も今日の生活を営めるのであり、何千年も前から現代にまで通じる文化の共通性・独自性を知ることは、今後の文化・文明を考える上でも重要である。

ダイナミックな造形を生んだ世界各地の文化遺産の展示を通して、21 世紀を生きる現代人の視野を広げ、文明を育む原動力となった人類の心を問う場を提供している。

### 2. 展示内容

人類史展示室では、世界各地の考古資料を各文明・文化ごとにまとめた展示を行っている。旧石器時代から世界の 7 つの文明と日本の縄文時代について、その全体像と精神性を実物資料、模型、解説パネル、映像、ミラービジョン等によって紹介している。

『崇める心』をテーマに人類の心を探り、その帰結としての諸文明を提示している。

#### 〈旧石器時代〉

約 400 万年以上前から世界各地に広がった人類は、厳しい自然環境に適応しつつ豊かな文化を育んでいった。

火の使用、石器の加工技術、豊穡や秩序を祈る洞窟壁画等を通して、旧石器時代の人々の『崇める心』を中心に紹介している。

#### ※展示手法

○実物資料…旧石器。

○縮小模型…旧石器時代の洞窟壁画。

#### 〈世界の古代文明〉

約 1 万年前頃から、世界各地に文明・文化が興っていった。古代文明展示の導入として大型の地図・年表を配置し、7 つの文明と日本の縄文時代の地理的・時代的な位置関係を一覧できるよう工夫した。

各文明に見られる環境や遺跡・遺物を一堂に見ることで、それぞれの相違点や普遍性を垣間見ることができる。

### ※展示手法

○世界地図にモニターや展示ケースを配置し、各文明の気候風土・代表的な遺跡・遺物を映像や資料で一覧できるようにしている。

### 〈古代文明〉

紀元前 3000 年頃より栄えた世界的にもよく知られる 7 つの文明を、コーナーごとに分けて展示している。

世界各地の古代文明を社会のあり方や建築、実物資料の造形や紋様等、多方面から見つめ、比較することで、それぞれの文明を支えた人々の宗教観・死生観を探り、人類の未来を模索できるようにしている。

### ※展示コーナー

- ①メソポタミア文明
- ②ギリシア・地中海文明
- ③エジプト文明
- ④メソアメリカ文明
- ⑤中国文明
- ⑥インダス・インド文明
- ⑦アンデス文明

### ※展示手法

○実物資料…保存状態の良好な副葬品の展示。特に中・南米は当時の人々の精神性を伝える土器や、布製品等の一級資料で充実している。

○グラフィック…大型写真パネル、地図・年表、解説文を全文明統一した手法で配置している。

○模型資料…当時の人々の精神性を伝える神殿縮小模型(ウルのジグラット・パルテノン神殿・ティカール神殿)、三内丸山遺跡の復元模型、巨木柱等を設置している。また、アンデス文明『太陽の門』の精巧な原寸大の模型は、現地の天野博物館にご協力いただいた資料を元に作成したものである。

### 〈縄文〉

縄文時代は近年の発掘・調査・研究により、その生活水準の豊かさが見直され、現在でも新たな発見が相次いでいる。

自然と共に生き、1 万年以上もの間続いた縄文時代の全体像を提示し、同時期に栄えた世界の文明と共に展示している。

※展示手法

○実物資料…土偶、土器、石製品

○レプリカ…木製品、土器

○ミラービジョン…三内丸山遺跡の 5500 年前と発掘時の様子を縮小模型で重ねて見せる。盛土模型、巨木柱模型、縄文時代の紹介映像

〈学習コーナー〉

展示を振り返り、楽しみながら復習する場とする。

※学習手法

○スタンプラリー…展示室内にスタンプを設置し、各文明の建物や器・土偶などのスタンプを押せるようにしている。

## 常設展「2020 日本画コレクション I」

---

開催期間

2020 年 9 月 12 日(土)～12 月 16 日(水)

作品点数

22 点

### 展示作品

| No. | 作品名           | 作家名    | 年代                    |
|-----|---------------|--------|-----------------------|
| 1   | 麗日            | 磯田長秋   | 昭和 10 年               |
| 2   | 雪うさぎ          | 伊東深水   | 昭和初期                  |
| 3   | 美人之図          | 上村松園   | 昭和 12 年               |
| 4   | 日之出と大黒像       | 荻原 井泉水 | 大正 10 年頃              |
| 5   | 野路の玉川 萩花に美人の図 | 鎗木清方   | 大正頃                   |
| 6   | 山村積雪          | 川合玉堂   | 明治末頃                  |
| 7   | 金太郎           | 小杉放庵   | 昭和 12 年               |
| 8   | 聖徳太子絵巻        | 作者不詳   | 鎌倉時代                  |
| 9   | 帰去来辞(陶淵明)     | 下村観山   | 大正初期                  |
| 10  | 麒麟図           | 富田溪仙   | 大正 14 年               |
| 11  | 鹿図            | 富田溪仙   | 大正 4 年頃～昭和 11 年       |
| 12  | 松泉清聴の図        | 橋本関雪   | 明治～昭和                 |
| 13  | 帰牧            | 菱田春草   | 明治 35 年               |
| 14  | 住吉ものがたり       | 松岡映丘   | 大正 2 年頃               |
| 15  | 芦葉達磨図         | 宮本武蔵   | 江戸初期(寛永 17 年頃～正保 2 年) |
| 16  | 御如意法輪大施無畏尊図   | 棟方志功   | 昭和 35～38 年頃           |
| 17  | 紅葉図           | 村上華岳   | 大正 5 年                |
| 18  | 竜田川           | 森田曠平   | 昭和 46 年               |
| 19  | 観音            | 安田靫彦   | 大正 14 年頃              |
| 20  | 蓬萊山           | 横山大観   | 昭和 14 年頃              |
| 21  | 龍田川           | 今井俊満   | 昭和 61 年               |
| 22  | 青樓七小町 若那屋内白露  | 喜多川歌麿  | 江戸後期(寛政～文化 3 年)       |

## 常設展「2020 肉筆浮世絵コレクション I」

---

開催期間

2020 年 9 月 12 日(土)～12 月 16 日(水)

作品点数

12 点

## 展示作品

| No | 作品名      | 作家名             | 年代                 |
|----|----------|-----------------|--------------------|
| 1  | 雁を聴く円窓の女 | 歌川国久            | 江戸後期(享和～文化)        |
| 2  | 凍る朝の母と娘  | 歌川国宗            | 江戸後期               |
| 3  | 松風村雨     | 歌川豊春            | 江戸中～後期(明和～文化 11 年) |
| 4  | 吉田屋      | 作者不詳(正徳・享保期諸画人) | 江戸中期(正徳～享保頃)       |
| 5  | 立ち美人     | 作者不詳(菱川派)       | 江戸前～中期             |
| 6  | 伊勢物語     | 作者不詳(菱川派)       | 江戸初期               |
| 7  | 勝山みなと    | 作者不詳(菱川派)       | 江戸前～中期             |
| 8  | 逢坂山      | 月岡雪斎            | 江戸中～後期(安永～天保 10 年) |
| 9  | 矢をさす美人   | 月岡雪鼎            | 江戸中～後期(安永元～天明 6 年) |
| 10 | 初世山下又太郎  | 鳥居清経            | 江戸中期(宝暦頃)          |
| 11 | 官女       | 菱川師宣            | 江戸前～中期(万治～元禄 7 年)  |
| 12 | 時雨西行     | 古山師胤(菱川派)       | 江戸前期               |

## 常設展「2020 現代アートコレクション」

### 開催期間

2020 年 2 月 27 日(木)～12 月 16 日(水)

(4 月 9 日～6 月 18 日まで感染症拡大防止のため休館)

### 作品点数

84 点

## 展示作品

| No | 作品名       | 作家名   | 年代      |
|----|-----------|-------|---------|
| 1  | 根源        | 須田剋太  |         |
| 2  | 蓬萊窮鼠      | 須田剋太  | 昭和 59 年 |
| 3  | スイカを食う女   | 池田満寿夫 |         |
| 4  | 水の精霊      | 今井俊満  | 昭和 57 年 |
| 5  | 火の精霊      | 今井俊満  | 昭和 57 年 |
| 6  | かぶと梅      | 須田剋太  | 昭和 58 年 |
| 7  | ドイツあざみ    | 須田剋太  |         |
| 8  | 京菓子       | 須田剋太  | 昭和 58 年 |
| 9  | 大樹の下      | 田辺謙輔  |         |
| 10 | 姉妹        | 田辺謙輔  |         |
| 11 | 桃色の家      | 田辺謙輔  |         |
| 12 | 橋のある風景    | 田辺謙輔  |         |
| 13 | マントン風景    | 田辺謙輔  |         |
| 14 | ふるさとの民家   | 長谷川正子 |         |
| 15 | モーニング グロウ | 蘆田啓子  |         |
| 16 | なり切る      | 須田剋太  | 昭和 63 年 |

| No | 作品名          | 作家名          | 年代           |
|----|--------------|--------------|--------------|
| 17 | 茶            | 須田剋太         | 昭和 58 年      |
| 18 | ー            | 須田剋太         | 昭和 63 年      |
| 19 | ○△□          | 須田剋太         |              |
| 20 | 行心           | 須田剋太         | 昭和 61 年      |
| 21 | 大道           | 須田剋太         | 平成元年         |
| 22 | 愚徹           | 須田剋太         | 昭和 61 年      |
| 23 | 陶仏           | 須田剋太         | 昭和 58 年      |
| 24 | 戸口へ急ぐ貴婦人たち   | 池田満寿夫        | 昭和 38 年      |
| 25 | バイオリン        | 池田満寿夫        | 平成 5 年       |
| 26 | 哄笑           | 岡本太郎         | 昭和～平成        |
| 27 | 無題           | ジェームズ コワニャール |              |
| 28 | 自然回帰         | 丁 紹光         |              |
| 29 | アイズ・オブ・プレイ   | 丁 紹光         |              |
| 30 | 流砂の河         | 丁 紹光         |              |
| 31 | 無題           | ザオ・ウーキー      |              |
| 32 | 三人の人物1       | アウレリア・ムニョス   | 1971         |
| 33 | 三人の人物2       | アウレリア・ムニョス   | 1971         |
| 34 | 三人の人物3       | アウレリア・ムニョス   | 1971         |
| 35 | 襟付きケープ       | アウレリア・ムニョス   | 1980         |
| 36 | バンブースティック    | アウレリア・ムニョス   |              |
| 37 | アベ・ブランカ      | アウレリア・ムニョス   |              |
| 38 | 白い海          | アウレリア・ムニョス   | 1986         |
| 39 | 無題           | アウレリア・ムニョス   |              |
| 40 | 無題           | アウレリア・ムニョス   |              |
| 41 | 生垣           | アウレリア・ムニョス   | 1991 年頃～95 年 |
| 42 | 庭            | アウレリア・ムニョス   | 1991 年頃～95 年 |
| 43 | 十字路          | アウレリア・ムニョス   | 1991 年頃～95 年 |
| 44 | ペインティング      | アウレリア・ムニョス   |              |
| 45 | ペインティング      | アウレリア・ムニョス   |              |
| 46 | ペインティング      | アウレリア・ムニョス   |              |
| 47 | ペインティング      | アウレリア・ムニョス   |              |
| 48 | 無題           | アウレリア・ムニョス   |              |
| 49 | テーブル         | イヴ・クライン      |              |
| 50 | 麒麟           | 池田満寿夫        |              |
| 51 | y-古代夢幻       | 池田満寿夫        | 平成 5 年       |
| 52 | y-頭龍         | 池田満寿夫        | 平成 4 年       |
| 53 | y-青笛川        | 池田満寿夫        | 平成 6 年       |
| 54 | 浦島           | 池田満寿夫        |              |
| 55 | 緑陽           | 池田満寿夫        |              |
| 56 | 万葉人          | 池田満寿夫        |              |
| 57 | 舍利           | 池田満寿夫        |              |
| 58 | 未来の太陽        | 岡本太郎         |              |
| 59 | 無題           | ゴパル・ダニョーゴ    | 2013         |
| 60 | 夏至           | ポール・ジェンキンス   | 1982         |
| 61 | ミツマタ備長炭オブジェ1 | 保坂桂一         | 2001         |
| 62 | ミツマタ備長炭オブジェ2 | 保坂桂一         | 2001         |
| 63 | ミツマタ備長炭オブジェ3 | 保坂桂一         | 2001         |

| No | 作品名              | 作家名           | 年代      |
|----|------------------|---------------|---------|
| 64 | ミツマタ備長炭オブジェ4     | 保坂桂一          | 2001    |
| 65 | 顔シリーズⅠ(グリーンの髪)   | 儘田能光          |         |
| 66 | 顔シリーズⅠ(黄色い蝶ネクタイ) | 儘田能光          |         |
| 67 | 顔シリーズⅠ(青いロングヘアー) | 儘田能光          |         |
| 68 | 顔シリーズⅠ(黒いドレス)    | 儘田能光          |         |
| 69 | 顔シリーズⅠ(結び髪)      | 儘田能光          |         |
| 70 | 顔シリーズⅡ(緑のイヤリング)  | 儘田能光          |         |
| 71 | 顔シリーズⅡ(オレンジの髪)   | 儘田能光          |         |
| 72 | 顔シリーズⅡ(ロングヘアー)   | 儘田能光          |         |
| 73 | 顔シリーズⅡ(水色の髪)     | 儘田能光          |         |
| 74 | 顔シリーズⅡ(青いイヤリング)  | 儘田能光          |         |
| 75 | 天童大黒童子           | 藪内 佐斗司        | 平成 21 年 |
| 76 | 生命               | 吉田堅治          |         |
| 77 | CARD BIRDⅠ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 78 | CARD BIRDⅡ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 79 | CARD BIRDⅢ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 80 | CARD BIRDⅣ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 81 | CARD BIRDⅤ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 82 | CARD BIRDⅥ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 83 | CARD BIRDⅦ       | ロバート・ラウシェンバーグ |         |
| 84 | カードバードドア         | ロバート・ラウシェンバーグ | 1971    |

## 常設展「2020 彫刻コレクション」

### 開催期間

2020 年 2 月 27 日(木)～12 月 16 日(水)

(4 月 9 日～6 月 18 日まで感染症拡大防止のため休館)

### 作品点数

28 点

### 展示作品

| No | 作品名  | 作家名               | 年代          |
|----|------|-------------------|-------------|
| 1  | 二羽の鳥 | 池田満寿夫             | 平成 7 年      |
| 2  | 雄弁   | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1913～1923 年 |
| 3  | 自由   | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1913～1923 年 |
| 4  | 勝利   | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1913～1923 年 |
| 5  | 力    | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1913～1923 年 |

| No | 作品名             | 作家名               | 年代                        |
|----|-----------------|-------------------|---------------------------|
| 6  | 果実のトルソ          | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1911 年                    |
| 7  | モノグラム           | エミール＝アントワーヌ・ブールデル | 1921 年(原型制作)1970 年代前半(鑄造) |
| 8  | 牛像              | 圓鋸勝三              | 昭和                        |
| 9  | アマゾン 3          | 奥村信之              |                           |
| 10 | 天女の飛翔           | 北村西望              |                           |
| 11 | 生命シリーズ～陽光から宇宙へ～ | 剣持忠               |                           |
| 12 | 生命シリーズ～二つの再生～   | 剣持忠               |                           |
| 13 | 裸婦              | 清水 多嘉示            |                           |
| 14 | 少年・青い花          | ズビネック・セカール        | 1957                      |
| 15 | 半身像             | ズビネック・セカール        | 1964                      |
| 16 | 文字              | ズビネック・セカール        | 1968                      |
| 17 | 胸像              | ズビネック・セカール        | 1988                      |
| 18 | 無題              | ズビネック・セカール        | 1988                      |
| 19 | 無題              | ズビネック・セカール        | 1992                      |
| 20 | トルソ             | ズビネック・セカール        | 1959                      |
| 21 | 柱               | ズビネック・セカール        | 1967                      |
| 22 | 少女像             | 富永直樹              |                           |
| 23 | ヌクトマル           | 流政之               |                           |
| 24 | プライド            | コンスタンティン・ブランクーシ   | 1905 年頃                   |
| 25 | 殺すことのできない人間     | フレデリック・フランク       |                           |
| 26 | 母子              | 三坂 耿一郎            |                           |
| 27 | 瘢痕              | ズビネック・セカール        | 1976                      |
| 28 | 無題              | ズビネック・セカール        | 1976～77                   |

## 常設展「2020 工芸コレクション」

### 開催期間

2020 年 2 月 27 日(木)～12 月 16 日(水)

(4 月 9 日～6 月 18 日まで感染症拡大防止のため休館)

### 作品点数

8 点

### 展示作品

| No. | 作品名     | 作家名  | 年代      |
|-----|---------|------|---------|
| 1   | 虹       | 安達靖子 |         |
| 2   | 時間      | 安達靖子 |         |
| 3   | タペストリー  | 植山佳子 |         |
| 4   | 海宝一再誕Ⅱー | 植山佳子 | 平成 24 年 |

| No. | 作品名               | 作家名  | 年代        |
|-----|-------------------|------|-----------|
| 5   | 無題                | 武政健夫 | 平成 19 年   |
| 6   | 無題                | 武政健夫 | 平成 19 年   |
| 7   | 切付札二枚胴童具足 松平宗矩公着用 |      | 江戸中期      |
| 8   | 太刀 銘了戒            | 了戒   | 鎌倉時代(延慶頃) |

## 常設展「2020 西洋画コレクション」

### 開催期間

2020 年 2 月 27 日(木)～12 月 16 日(水)

(4 月 9 日～6 月 18 日まで感染症拡大防止のため休館)

### 作品点数

27 点

### 展示作品

| No | 作品名                         | 作家名                    | 年代               |
|----|-----------------------------|------------------------|------------------|
| 1  | 薔薇図                         | 梅原龍三郎                  | 昭和 16 年          |
| 2  | アメリカ人闘牛士 マリア<br>ノ・セバージュス    | エウヘニオ・ルーカス・ベラス<br>ケス   | 1840 年頃～70 年     |
| 3  | 聖衣剥奪                        | エル・グレコ                 | 17 世紀初頭          |
| 4  | スピリアート夫人                    | カレル・ヴァン・ベル             | 1920 年           |
| 5  | 椿                           | 岸田劉生                   | 昭和 2 年           |
| 6  | 波                           | ギュスターヴ＝クールベ            | 1869 年           |
| 7  | 熊の湯雪景                       | 熊谷守一                   | 昭和 12 年頃～昭和 52 年 |
| 8  | ジヴェルニーの草原、朝                 | クロード・モネ                | 1888 年           |
| 9  | 暑中休暇の校庭                     | 坂本繁二郎                  | 大正 4 年           |
| 10 | 岸辺の小舟(ヴィル・ダブ<br>レー)         | ジャン＝バティスト＝カミー<br>ユ・コロー | 1865～70 年頃       |
| 11 | 木を拾う人                       | ジャン＝バティスト＝カミー<br>ユ・コロー | 1855 年頃～75 年     |
| 12 | 羊の居る風景                      | ジャン＝バティスト＝カミー<br>ユ・コロー | 1869 年           |
| 13 | 川の女神の姿をした婦人<br>の肖像          | ジャン＝マルク・ナティエ           | 18 世紀            |
| 14 | ヴェネツィア サン・ジョル<br>ジョ・マッジョーレ島 | ジョルジョ・デ・キリコ            | 1920 年頃～78 年     |
| 15 | 冠鶴                          | 須田国太郎                  | 昭和 16 年          |
| 16 | 白いドレスを着た娘                   | トーマス・ロス                | 1803～28 年        |
| 17 | 千種百合                        | 中川一政                   | 昭和 20 年頃～平成 3 年  |
| 18 | 粧える女                        | 林武                     | 昭和 28 年          |
| 19 | ガブリエルの肖像                    | ピエール＝オーギュスト・ル<br>ノワール  | 1904 年頃          |

| No | 作品名          | 作家名            | 年代                                 |
|----|--------------|----------------|------------------------------------|
| 20 | 洗濯をする農婦      | フィンセント・ファン・ゴッホ | 1885 年頃                            |
| 21 | 海            | 藤島武二           | 昭和 8 年                             |
| 22 | 赤い花          | 三岸節子           | 1926 (昭和元) 年頃 ~<br>1999 (平成 11) 年  |
| 23 | 婦人像          | 宮本三郎           | 昭和 36 年                            |
| 24 | 木蓮のある静物      | 武者小路実篤         | 1927 (昭和 2) 年頃 ~<br>1976 (昭和 51) 年 |
| 25 | 栗とレンガと猿のこしかけ | 山口薫            | 昭和 25 年頃 ~ 昭和 43 年                 |
| 26 | 季節の鳥         | 脇田和            | 昭和 30 年 ~ 平成 10 年頃                 |
| 27 | キリストの洗礼      | ジョルジュ・ルオー      | 1918 年頃 ~ 1958 年                   |

## 特別展示

### 特別展「日本美術 デザインと文様展」

#### 開催期間

2020年2月27日(木)～12月16日(水)  
(4月9日～6月18日まで感染症拡大防止のため休館)

#### 作品点数

58点

#### 協力

一般財団法人 国際芸術財団

#### 後援

岐阜県、岐阜県教育委員会、  
高山市、高山市教育委員会、飛騨市、飛騨市教育委員会、下呂市、下呂市教育委員会、  
岐阜県博物館協会、(一社)高山市文化協会、高山商工会議所、Hits FM

#### 展示概要

江戸時代から近・現代にいたるまでの着物や工芸品、浮世絵や絵画などを通し、日本美術の中に見られる「和のデザイン」、単純で平明な色彩と金銀による装飾性を特徴とする「和様式」、四季の自然や風物から生まれた伝統的な「和模様」などをお楽しみいただきました。

#### 展示の様子



# 展示作品示

| No. | 作品             | 作家              | 年代                         |
|-----|----------------|-----------------|----------------------------|
| 1   | 三美人之図          | 上村松園            | 明治 41 年                    |
| 2   | 紫式部図           | 上村松園            | 大正 4～昭和 4 年頃               |
| 3   | 扇面祥            | 奥田元宋            | 昭和～平成                      |
| 4   | 松上鷹            | 小茂田青樹           | 大正～昭和 8 年                  |
| 5   | 紅葉             | 鏑木清方            | 昭和 22 年頃                   |
| 6   | 飛騨真秋           | 久保嶺爾            | 平成 2 年                     |
| 7   | 行灯             | 小早川清            | 昭和初期                       |
| 8   | 扇夕顔の図          | 作者不詳            | 江戸初期                       |
| 9   | 誰ヶ袖の図          | 作者不詳            | 桃山～江戸初期                    |
| 10  | 旅愁             | 佐藤太清            | 昭和 61 年                    |
| 11  | 老松図            | 鈴木松年            | 明治 35 年                    |
| 12  | はは木々           | 土佐光起            | 江戸前期(寛文頃)                  |
| 13  | 麒麟図            | 富田溪仙            | 大正 14 年                    |
| 14  | 罌粟             | 前田青邨            | 昭和 5 年                     |
| 15  | 竹林             | 横山大観            | 昭和 29 年頃                   |
| 16  | 春光             | 横山大観            | 昭和 10 年頃                   |
| 17  | 牛に乗る美人         | 歌川国満            | 江戸後期(天明 8 年～享和)            |
| 18  | 遊女道中           | 歌川久信            | 江戸後期                       |
| 19  | 遠眼鏡を持つ美人       | 葛飾北斎            | 江戸後期(文政 3 年～天保 4 年)        |
| 20  | 帯を結ぶ遊女         | 国定              | 江戸後期(文政 3 年～天保 4 年)        |
| 21  | 美人あわせ          | 溪斎英泉(菊川派)       | 江戸後期                       |
| 22  | 三世尾上菊五郎のいがみの権太 | 作者不詳(在印)        | 江戸後期                       |
| 23  | 金魚鉢と母子         | 作者不詳(菊川派)       | 江戸後期                       |
| 24  | 遊歩美人           | 作者不詳(西川派)       | 江戸中期(元禄～享保頃)               |
| 25  | 掛軸を見る三美人       | 作者不詳(西川派)       | 江戸中期(元禄～享保頃)               |
| 26  | 本読み美人          | 作者不詳(明和・安永期諸画人) | 江戸中期(明和～安永)                |
| 27  | 笛を持つ女          | 作者不詳(明和・安永期諸画人) | 江戸中期(明和～安永)                |
| 28  | 立ち美人           | 千代尼             | 江戸中期                       |
| 29  | 長煙管を持つ遊女       | 政信印             | 江戸中期(元禄 14 年～宝暦)           |
| 30  | 二世市川八百蔵の釣狐の所作  | 芳川春幸            | 江戸中期(明和 7～安永頃)             |
| 31  | 白梅図            | 今井俊満            | 平成元年                       |
| 32  | 細雪             | 今井俊満            | 昭和 63 年                    |
| 33  | 紅梅図            | 今井俊満            | 平成元年                       |
| 34  | つばき鉢           | 北大路魯山人          | 昭和 13 年                    |
| 35  | 雲錦大鉢           | 北大路魯山人          | 昭和 16 年 Showa period, 1941 |
| 36  | いろは歌           | 芹沢銑介            | 昭和 33 年                    |
| 37  | いろは文朱地着物       | 芹沢銑介            | 昭和 33 年                    |
| 38  | 多色いろは文帯        | 芹沢銑介            | 昭和 33 年 Showa period, 1958 |

| No. | 作品                         | 作家     | 年代              |
|-----|----------------------------|--------|-----------------|
| 39  | 太刀銘康次                      | 康次     | 鎌倉時代(建暦頃)       |
| 40  | 市川鰯蔵の竹村定之進                 | 東洲斎写楽  | 江戸後期(寛政 6～7 年頃) |
| 41  | 天冠鳳凰                       |        | 平成 10 年         |
| 42  | 長絹 白地扇面下り藤                 |        | 平成 10 年         |
| 43  | 紫地十字つなぎに花丸手刺繍縫箔            |        | 平成 10 年         |
| 44  | 鬘帯 洞箔槍梅                    |        | 平成 10 年         |
| 45  | 腰帯 白地朝顔                    |        | 平成 10 年         |
| 46  | 天女扇 立木桜                    |        | 平成 10 年         |
| 47  | 乱扇                         |        | 平成 10 年         |
| 48  | 振袖縮緬地 松に紅葉（染めに刺繍）          |        | 明治              |
| 49  | 振袖薄桃色地 遠山に白鳳凰(染めに刺繍)       |        | 明治              |
| 50  | 振袖表地黒縹子 裏青磁地 松に白鷹（手描友禅に刺繍） |        | 明治              |
| 51  | 振袖縹子地 花鳥山水に孔雀(手描友禅に刺繍)     |        | 明治              |
| 52  | 江戸解文様着物                    |        | 江戸後期            |
| 53  | 留袖 誰ヶ袖文様                   |        |                 |
| 54  | 和歌                         | 北川佳邑   |                 |
| 55  | 小倉百人一首 他                   | 阿部朱昂   |                 |
| 56  | 遊歩美人                       | 英一桂    | 江戸後期            |
| 57  | 隅田川にわか夕立                   | 三代歌川豊国 | 江戸後期            |
| 58  | 日本美術院同人画帳(宝珠)              | 松尾敏男   | 昭和 49 年         |

## 特別展「広重 名所江戸百景 ～災害からの復興を伝えるメッセージを読み解く～」

開催期間

2020年9月12日(土)～12月16日(水)

作品点数

41点

協力

一般財団法人 国際芸術財団

展示概要

幕末期、錦絵(浮世絵版画)は話題性、報道性を強めていきました。近年、こうした時事絵・時事錦絵の流れの中で生まれた歌川広重の名所江戸百景には、安政の大地震や未曾有の風水害からの復興を、人々に伝えるメッセージが込められていると解釈されています。本展では、広重 名所江戸百景の新しい見方のひとつをご紹介します。



展示の様子



展示作品

| No. | 作品     | 年齢         |
|-----|--------|------------|
| 1   | 芝うら乃風景 | 幕末(安政3年2月) |
| 2   | 堀江祢こざね | 幕末(安政3年2月) |
| 3   | 千住乃大はし | 幕末(安政3年2月) |

| No. | 作品          | 年齢              |
|-----|-------------|-----------------|
| 4   | 玉川堤乃花       | 幕末(安政 3 年 2 月)  |
| 5   | 上野清水堂不忍ノ池   | 幕末(安政 3 年 4 月)  |
| 6   | 浅草金龍山       | 幕末(安政 3 年 7 月)  |
| 7   | 糀町一丁目山王祭祢り込 | 幕末(安政 3 年 7 月)  |
| 8   | 兩國橋大川ばた     | 幕末(安政 3 年 8 月)  |
| 9   | ハツ見乃はし      | 幕末(安政 3 年 8 月)  |
| 10  | 深川木場        | 幕末(安政 3 年 8 月)  |
| 11  | 下谷廣小路       | 幕末(安政 3 年 9 月)  |
| 12  | 猿わか町よるの景    | 幕末(安政 3 年 9 月)  |
| 13  | 増上寺塔赤羽根     | 幕末(安政 4 年 1 月)  |
| 14  | 中川口         | 幕末(安政 4 年 2 月)  |
| 15  | 永代橋佃し満      | 幕末(安政 4 年 2 月)  |
| 16  | 高輪うしまち      | 幕末(安政 4 年 4 月)  |
| 17  | 廓中東雲        | 幕末(安政 4 年 4 月)  |
| 18  | よし原日本堤      | 幕末(安政 4 年 4 月)  |
| 19  | 水道橋駿河臺      | 幕末(安政 4 年 5 月)  |
| 20  | 両ごく回向院元柳橋   | 幕末(安政 4 年 5 月)  |
| 21  | 深川洲崎十万坪     | 幕末(安政 4 年 5 月)  |
| 22  | 金杉橋芝浦       | 幕末(安政 4 年 7 月)  |
| 23  | 佃し満住吉乃祭     | 幕末(安政 4 年 7 月)  |
| 24  | 市中繁栄七夕祭     | 幕末(安政 4 年 7 月)  |
| 25  | 芝愛宕山        | 幕末(安政 4 年 8 月)  |
| 26  | 真乳山山谷掘夜景    | 幕末(安政 4 年 8 月)  |
| 27  | 吾妻橋金龍山遠望    | 幕末(安政 4 年 8 月)  |
| 28  | 五百羅漢さゞる堂    | 幕末(安政 4 年 8 月)  |
| 29  | 深川三十三間堂     | 幕末(安政 4 年 8 月)  |
| 30  | 神田明神曙之景     | 幕末(安政 4 年 9 月)  |
| 31  | 大はし阿たけの夕立   | 幕末(安政 4 年 9 月)  |
| 32  | 虎の門外阿ふひ坂    | 幕末(安政 4 年 11 月) |
| 33  | 浅草田甫西の町詣    | 幕末(安政 4 年 11 月) |
| 34  | 筋違内ハツ小路     | 幕末(安政 4 年 11 月) |
| 35  | 神田紺屋町       | 幕末(安政 4 年 11 月) |
| 36  | 山下町日比谷外さくら田 | 幕末(安政 4 年 12 月) |
| 37  | 鉄炮洲築地門跡     | 幕末(安政 5 年 7 月)  |
| 38  | 芝神明増上寺      | 幕末(安政 5 年 7 月)  |
| 39  | 大傳馬町こふく店    | 幕末(安政 5 年 7 月)  |
| 40  | 日本橋通一丁目略圖   | 幕末(安政 5 年 8 月)  |
| 41  | 兩國花火        | 幕末(安政 5 年 8 月)  |

## 企画展示

### 企画展「小鳥幸男コレクション 俳聖 芭蕉展 ～近世俳諧資料を中心として～」

#### 開催期間

2020年2月27日(木)～12月16日(水)  
(4月9日～6月18日まで感染症拡大防止のため休館)

#### 作品点数

71点

#### 協力

一般財団法人 国際芸術財団

#### 展示概要

飛騨を代表する文化人の一人 小鳥幸男氏は昭和

6(1931)年大垣市に生まれ、高山市の小鳥家の養子となります。高山市職員退職後、(有)乗鞍ハイランド代表取締役社長、(株)高山市民時報社代表取締役社長、同社会長、高山商工会議所副会頭(3期)、(社)高山市文化協会会長(7期)を歴任され、また、俳誌「飛騨」の代表も務めていらっしゃいます。

15歳の時から始めた俳句を途切れることなく続ける一方、俳諧に関する資料も収集してこられました。それらのコレクション約110点を光ミュージアムに寄贈して下さいましたことを記念し、展覧会を開催致しました。



#### 展示作品

| No | 作品名             | 作者                     | 製作年         |
|----|-----------------|------------------------|-------------|
| 1  | 「たはみては」発句自画賛 竹図 | 松尾芭蕉(はせを)              | 江戸中期(元禄7年)  |
| 2  | 「たはみては」発句自画賛 竹図 | 松尾芭蕉(はせを)              | 江戸中期(元禄7年)  |
| 3  | 「ふらずとも」発句自画賛 竹図 | 松尾芭蕉(はせを)              | 江戸中期(元禄元年)  |
| 4  | 「藻にすだく」発句短冊     | 松尾芭蕉(はせを)              | 江戸前期(延宝9年)  |
| 5  | 「雪の河豚」発句小短冊     | 松尾芭蕉(桃青)               | 江戸前期(天和2年)  |
| 6  | 古今著聞集術道第九切      | 松尾芭蕉                   | 江戸前～中期      |
| 7  | 「ぬす人に」発句切入 芭蕉像  | 句・松尾芭蕉(はせを)<br>／画・作者不詳 | 江戸前期(貞享5年)  |
| 8  | 芭蕉翁陶像           | 加藤勇                    | 昭和4年        |
| 9  | 芭蕉翁陶像           | 藤木鶴山                   | 昭和6年以前      |
| 10 | 芭蕉翁陶像           | 横田軋治                   | 江戸後期(天保14年) |

| No | 作品名                  | 作者            | 製作年           |
|----|----------------------|---------------|---------------|
| 11 | 芭蕉翁木像                | 有村辰夫          | 平成元年          |
| 12 | 芭蕉翁木像                | 角岡晟光          | 昭和 10 年       |
| 13 | 出雲崎の芭蕉翁木像            | 山口利男          | 平成 2 年        |
| 14 | 芭蕉像                  | 小川破笠(卯観子)     | 江戸中期(元文 2 年)  |
| 15 | 芭蕉像「けふばかり」の句賛        | 桜井梅室          | 江戸後期          |
| 16 | 芭蕉像「かれ枝に」の併句画賛       | 谷文晁           | 江戸後期(文化 10 年) |
| 17 | 芭蕉像「観ずれば」発句画賛        | 白楽            |               |
| 18 | 芭蕉像「月花の」句文賛          | 芭蕉堂十一世露翠      | 大正時代          |
| 19 | 芭蕉像「元日は」他四句併句        | 松村月溪(呉春)      | 江戸後期(寛政 5 年)  |
| 20 | 芭蕉像「花にうき世」他四句併句      | 与謝蕪村          | 江戸中期(天明元年)    |
| 21 | 「行水の」発句短冊            | 上島鬼貫          | 江戸前～中期        |
| 22 | 『ひさご』序文              | 越智越人          | 江戸中期          |
| 23 | 「何鳥と」発句短冊            | 北村季吟          | 江戸前～中期        |
| 24 | 書状 佐々木半兵衛宛           | 北村季吟          | 江戸前～中期        |
| 25 | 「竹簀戸の」発句短冊入画賛        | 句・内藤丈艸/画・作者不詳 | 江戸時代前～中期      |
| 26 | 「むしっては」発句短冊          | 小西来山          | 江戸前～中期        |
| 27 | 「花とりに」句文懐紙           | 志太野坡          | 江戸前～中期        |
| 28 | 俳中五仙図                | 白川芝山          | 江戸後期          |
| 29 | 「風待や」発句短冊            | 杉山杉風          | 江戸前～中期        |
| 30 | 「しら菊に」発句短冊           | 杉山杉風          | 江戸前～中期        |
| 31 | 書状 紀文宛               | 宝井其角          | 江戸前～中期        |
| 32 | 「木菟に」発句画賛            | 宝井其角(晋子)      | 江戸前～中期        |
| 33 | 不曲亭「あぜを越」発句短冊        | 宝井其角          | 江戸前～中期        |
| 34 | 「嵯峨山や」発句短冊           | 宝井其角          | 江戸前～中期        |
| 35 | 「一田づつ」発句自画賛          | 立花北枝(趙子)      | 江戸前～中期        |
| 36 | 「泥を見に」丈艸句縦幅          | 内藤丈艸          | 江戸前～中期        |
| 37 | 「入室や」発句短冊            | 西山宗因          | 江戸前期          |
| 38 | 「八重桜」句歌切             | 西山宗因(梅翁)      | 江戸前期          |
| 39 | 「是ぞこれ」句幅             | 西山宗因          | 江戸前期          |
| 40 | 「捨がたき」発句画賛           | 野々口立圃         | 江戸前期          |
| 41 | 「道の遍に」発句短冊           | 野々口立圃         | 江戸前期          |
| 42 | 大黒乗牛自画賛              | 野々口立圃         | 江戸前期          |
| 43 | 恵比寿大黒画賛              | 野々口立圃         | 江戸前期          |
| 44 | 「秋のくれ」句文             | 服部嵐雪          | 江戸前～中期        |
| 45 | 「やすきせを」句文切           | 服部嵐雪          | 江戸前～中期        |
| 46 | 「茶かすより」発句短冊          | 松永貞徳(延陀丸)     | 江戸前期          |
| 47 | 松永貞徳図画賛「門々の」         | 松村月溪          | 江戸中～後期        |
| 48 | 「足もとを」発句短冊           | 向井去来          | 江戸前～中期        |
| 49 | 「空を行」発句短冊            | 向井去来          | 江戸前～中期        |
| 50 | 「湖の」発句切              | 向井去来          | 江戸前～中期        |
| 51 | たびねろん                | 向井去来          | 江戸前～中期        |
| 52 | 「盆の月」発句自画賛           | 森川許六(五老井)     | 江戸前～中期        |
| 53 | 「明月や」の併句画賛           | 横井金谷          | 江戸後期          |
| 54 | 笈の小文(須磨明石の巻)・芭蕉須磨遊行図 | 与謝蕪村          | 江戸中期(天明元年)    |
| 55 | 俳諧之秘記                | 松尾芭蕉著の筆写本     | 江戸前～中期        |

| No | 作品名                     | 作者             | 製作年         |
|----|-------------------------|----------------|-------------|
| 56 | 俳諧七部集一「冬の日」             | 山本荷兮           | 江戸前期(貞享元年)  |
| 57 | 俳諧七部集一「春の日」             | 山本荷兮           | 江戸前期(貞享3年)  |
| 58 | 俳諧七部集二「炭俵」              | 志太野坡・小泉孤屋・池田利牛 | 江戸前期(元禄7年)  |
| 59 | 俳諧七部集三「猿みの」             | 向井去来・野沢凡兆      | 江戸前期(元禄4年)  |
| 60 | 俳諧七部集四「続猿蓑」             | 服部沾圃・各務支考      | 江戸中期(元禄11年) |
| 61 | 俳諧七部集五「阿羅野」曠野集巻之一より巻之五迄 | 山本荷兮           | 江戸中期(元禄2年)  |
| 62 | 俳諧七部集六「阿羅野」曠野集巻之六並巻之七   | 山本荷兮           | 江戸中期(元禄2年)  |
| 63 | 俳諧七部集七「阿羅野附員外」          | 山本荷兮           | 江戸中期(元禄2年)  |
| 64 | 芭蕉翁附合集評註一卷              | 大島蓼太・石兮        | 江戸中期        |
| 65 | 芭蕉翁附合集評註二巻              | 大島蓼太・石兮        | 江戸中期        |
| 66 | 芭蕉翁附合集評註下巻              | 大島蓼太・石兮        | 江戸中期        |
| 67 | 俳諧百一集                   | 尾崎康工           | 江戸中期        |
| 68 | 俳諧古雅談                   | 己蝶             | 江戸中期(宝暦7年)  |
| 69 | 俳諧三拾六歌僊                 | 与謝蕪村著の筆写本      | 江戸中期        |
| 70 | おくの細道                   | 小杉放庵           | 昭和15年       |
| 71 | 消息                      | 松尾芭蕉           | 江戸前期        |

## 普及活動

---

### 一般向け活動

---

#### 実施にあたって

美術館・博物館が行う教育は、展示のほかに講演・講座をはじめとする多様な形態の学習支援活動がある。さらに、興味・関心を引き出す手法を開発したりアミューズメント性を高めることで、幼児から高齢者まで誰もが気軽に自発的に学習し、知を愉しむことのできる場となる。当館のレプリカ作り、ストラップ作りは、楽しく学習し、美術館・博物館に親しみを感じていただく事を目的とする。

本年はコロナ感染症予防の観点から、8月中旬までは開催を中止した。

再開後は、会場を空間の広い図書コーナーに変更し、参加者・担当者とも手指消毒を行い、器材・テーブルなども使用前後に消毒を行って実施した。

### 体験学習

---

#### レプリカストラップづくり！

日 時 令和2年2月  
場 所 地下2階図書コーナー  
対 象 4歳以上  
参加者 2名  
参加費 100円

#### 内容

アンモナイト、三葉虫、巻貝の化石から取った

型の中からいずれかを選び、2色の樹脂を入れてガラスの装飾をし、レプリカを作る体験学習。



#### 状況

3月から感染症拡大により開催中止。

## 持ち帰り用 アンモナイトレプリカ作りキット

日 時 令和 2 年 8 月 16 日～12月(開館中の土日祝日)

場 所 飛騨展示室

参加者 61 名

参加費 200 円

### 内容

対面による体験学習の実施が困難なことから、持ち帰り用のアンモナイトレプリカ作りのキットを作成。

キット内容は、樹脂で作成した雌型、石こう20g、作り方説明書。

### 状況

親子連れのお客様が、せっかく博物館に来たのに、ハンズオンや体験ができないのが残念、家に帰って作りたいと購入。

## ビーズ付きまがたまストラップを作ろう！

日 時 令和 2 年 2 月／8 月 8 日～12  
月(開館中の土日祝日)

場 所 地下 2 階図書コーナー

対 象 小学1年生以上

参加者 329 名

参加費 100 円



### 内容

カラフルなオープン粘土で作った勾玉に紐を通し、ビーズ をトッピングしてストラップを作る体験学習。

### 状況

3月から 8 月中旬までは感染症拡大により開催中止。再開後は、感染症対策のため会場を図書コーナーに移した。

参加者・担当者とも手指消毒を行い、器材・テーブルなども使用前後に消毒を行って実施した。

お客様との距離感や動線の長さに戸惑うこともあったが、回を重ねていく中でオペレーションや備品の改善を加えるなど、より良い方法を探りながらの開催だった。

## 外部連携活動

### □出張美術館

開始から18年目となる本年は、感染症予防の観点から当該活動を自粛することとした。しかし、高山市立新宮小学校より要請をいただき、開催に向けて協議を重ねた。結果として、版画体験の割愛、代わりに完成品を配布と神奈川沖浪裏の作品解説、東海道五十三次の作品解説を2つに分けて複数の教室を使用、参加児童同士の距離を保つなど、これまでのプログラムを変更して、感染症対策をとりながら出張美術館を行うことができた。

#### 持参作品

##### 〔小学校〕

『富嶽三十六景』……………葛飾北斎

神奈川沖浪裏

『東海道五十三次』……………歌川広重

神奈川・台之景

大磯・虎ヶ雨

金谷・大井川遠岸

藤枝・人馬継立

舞阪・今切真景

草津・名物立場

#### 実施校一覧

| No. | 学校名   | 開催日   | 曜日  | クラス  | 人数  |
|-----|-------|-------|-----|------|-----|
| 1   | 新宮小学校 | 2月15日 | (月) | 3クラス | 90名 |

※学年の表記がない場合、小学校は6年生、中学校は3年生

学校数 1校

受講人数 90名

### □学校連携活動

#### ○岐阜女子大学 書道部練成会

会期:令和2年9月2日(水)～9月4日(金)

内容：

岐阜女子大学書道部に練成会会場を提供。学生はミュージアムの見学と作品制作を行った。また、練成会后、学生が制作した作品を1階ホールに展示した。

新型コロナウイルス感染症拡大の中、様々な感染防止対策を行いながら無事に練成会を行った。

参加者：岐阜女子大学▶教職員6名、学生46名。

「近現代 日本絵画展」

砺波市美術館 2020/9/5-10/21

| No. | 資料名  | 作者名  | 制作年月日   |
|-----|------|------|---------|
| 1   | 清遊   | 下田義寛 | 昭和 60 年 |
| 2   | 初音図  | 上村松園 | 大正末期    |
| 3   | 古城春夕 | 川合玉堂 | 昭和 17 年 |

特別展「光秀が駆けぬけた戦国の岐阜」

岐阜県博物館 2020/9/18-11/15

| No. | 資料名 | 作者名 | 制作年月日     |
|-----|-----|-----|-----------|
| 1   | 太刀  | 康次  | 鎌倉時代(建暦頃) |

「美を競う肉筆浮世絵の世界」

大分市美術館 2020/10/2-11/23

| No. | 資料名         | 作者名        | 制作年月日         |
|-----|-------------|------------|---------------|
| 1   | 三味線ひく坐女     | 作者不詳(菱川派)  | 江戸前期(元禄)      |
| 2   | 立ち美人        | 古山師政       | 江戸中期(寛保～延享)   |
| 3   | 立ち美人        | 作者不詳(懐月堂派) | 江戸中期(正徳～享保)   |
| 4   | 二世中村七三郎     | 東川堂里風      | 江戸中期(享保)      |
| 5   | 立ち美人        | 梅翁軒永春      | 江戸中期(正徳～享保)   |
| 6   | 遊女と猫        | 梅翁軒春信      | 江戸中期(正徳～享保)   |
| 7   | 奈良春日若宮社祭礼絵巻 | 西川照信       | 江戸中期(正徳)      |
| 8   | 立ち美人        | 宮川長春       | 江戸中期(正徳～享保)   |
| 9   | 柳下布さらし      | 宮川長春       | 江戸中期(宝永～寛延頃)  |
| 10  | 見立琴高仙人      | 宮川長春       | 江戸中期(正徳～享保)   |
| 11  | 桜下美人        | 宮川一笑       | 江戸中期(元文)      |
| 12  | 鐘馗と美人       | 宮川一笑       | 江戸中期(元文末期～寛保) |
| 13  | 蚊帳美人        | 宮川長亀       | 江戸中期(享保～寛保)   |
| 14  | 色子立姿        | 山崎龍女       | 江戸中期          |
| 15  | 遊女と禿        | 勝川春水       | 江戸中期(宝暦～明和)   |
| 16  | 見立遣唐使       | 川又常行       | 江戸中期(享保末期～寛保) |
| 17  | 精霊流し        | 川又常正       | 江戸中期(寛保～宝暦)   |

| No. | 資料名             | 作者名          | 制作年月日              |
|-----|-----------------|--------------|--------------------|
| 18  | 遊歩美人            | 作者不詳(西村・石川派) | 江戸中期(寛保～宝暦)        |
| 19  | 鼓打つ女            | 寿香亭吉信        | 江戸中期(宝暦頃)          |
| 20  | 唐美人             | 司馬江漢         | 江戸後期(天明)           |
| 21  | 歯を磨く美人          | 磯田湖龍斎        | 江戸後期(天明)           |
| 22  | 縁先に座る娘と金魚鉢を持つ少女 | 至信(西村・石川派)   | 江戸中期(安永中期頃)        |
| 23  | 立ち美人            | 鳥居清倍         | 江戸中期(正徳～享保)        |
| 24  | 遊女と禿            | 二代鳥居清元       | 江戸後期(寛政)           |
| 25  | 雪中傘さし美人         | 二代鳥居清満       | 江戸後期(文化～弘化)        |
| 26  | 追い羽根            | 東艶斎花翁        | 江戸中期(寛保～寛延)        |
| 27  | 精霊祭             | 川枝豊信         | 江戸中期(享保)           |
| 28  | 雛人形を抱く遊女        | 月岡雪鼎         | 江戸中期(明和初期)         |
| 29  | 見立曾我十郎と虎御前      | 月岡雪鼎         | 江戸中期(明和 2 年)       |
| 30  | 男舞              | 月岡雪鼎         | 江戸中期(明和末期～安永 7 年頃) |
| 31  | 遊女              | 月岡雪鼎         | 江戸後期(天明 2-3 年)     |
| 32  | 夕暮れの庭           | 墨江武禅         | 江戸中期(安永)           |
| 33  | 美人遊戯            | 月岡雪斎         | 江戸後期(寛政～天保 10 年)   |
| 34  | 大原女             | 作者不詳(京洛諸画人)  | 江戸後期(天保～慶応頃)       |
| 35  | 紐を結ぶ女           | 祇園井特         | 江戸後期(文化年間)         |
| 36  | 子守り             | 祇園井特         | 江戸後期(文化 12 年)      |
| 37  | 遊女と禿            | 大石真虎         | 江戸後期(文政)           |
| 38  | 花吹雪             | 三畠上龍         | 江戸後期(天保)           |
| 39  | 紅葉の下            | 吉原真龍         | 江戸後期(天保～弘化)        |
| 40  | 汐汲みの舞           | 吉原真龍         | 江戸後期(天保～弘化)        |
| 41  | 潮干狩             | 吉原真龍         | 江戸後期(天保～弘化)        |
| 42  | 物思う女            | 周幽斎夏龍        | 江戸後期(寛政～文化頃)       |
| 43  | 舞姫              | 昌盛           | 江戸後期(天保以降)         |
| 44  | ほろ酔い            | 喜多武清         | 江戸後期(享和～嘉永)        |
| 45  | 両国花火            | 作者不詳(江戸諸画人)  | 江戸後期(文政～天保)        |
| 46  | 美人と達磨           | 勝川春章         | 江戸後期(天明 7-8 年)     |
| 47  | 金太郎             | 勝川春英         | 江戸後期(享和～文化)        |
| 48  | 弁慶              | 勝川春英         | 江戸後期(享和～文化)        |
| 49  | 湯上り美人           | 勝川春扇         | 江戸後期(文化 3～文政 2 年頃) |
| 50  | 春風歌妓歩行          | 勝川春常         | 江戸中期(安永 6-天明 7 年)  |
| 51  | 月を見る美人          | 北尾重政         | 江戸後期(天明～寛政)        |

| No. | 資料名            | 作者名           | 制作年月日          |
|-----|----------------|---------------|----------------|
| 52  | 螢狩り            | 岩瀬京水          | 江戸後期～幕末(文政～安政) |
| 53  | 桜下美人           | 窪俊満           | 江戸後期(文化)       |
| 54  | 雨乞小町           | 窪俊満           | 江戸後期(享和～文化)    |
| 55  | 雪見美人           | 水野廬朝(北尾派)     | 江戸後期(寛政)       |
| 56  | 遊女と禿           | 琴風舎豊麿         | 江戸後期(寛政)       |
| 57  | 南駅の女           | 作者不詳(鳥山・喜多川派) | 江戸後期(文化頃)      |
| 58  | 旅の女            | 喜多川藤麿         | 江戸後期(享和～文化前期頃) |
| 59  | 母と子            | 喜多川行麿         | 江戸後期(文化)       |
| 60  | 萩と女            | 喜多川月麿         | 江戸後期(享和頃)      |
| 61  | 傘持つ美人          | 喜多川吉麿         | 江戸後期(文化)       |
| 62  | 座敷の二美人         | 喜多川長麿         | 江戸後期(文化～文政)    |
| 63  | 遊女             | 恋川春政          | 江戸後期(享和～文化)    |
| 64  | 小野小町           | 鳥文斎栄之         | 江戸後期(寛政)       |
| 65  | 浅草歳の市          | 鳥文斎栄之         | 江戸後期(文化)       |
| 66  | 芸者立姿           | 一貫斎栄尚         | 江戸後期(寛政～文化)    |
| 67  | 遊女と禿           | 玄珠斎栄暁         | 江戸後期(文政)       |
| 68  | 浴後美人           | 高田栄晁          | 江戸後期(文化)       |
| 69  | 遊女             | 礪川亭一指         | 江戸後期(文化)       |
| 70  | 円窓の三美人         | 鳥園斎 栄深・島 君山   | 江戸後期(寛政)       |
| 71  | 立ち美人           | 溪斎英泉(菊川派)     | 江戸後期(文政)       |
| 72  | 遊女と禿           | 歌川豊春          | 江戸後期(寛政)       |
| 73  | 立ち美人           | 歌川国政          | 江戸後期(寛政 8 年頃)  |
| 74  | 立ち美人           | 歌川国安          | 江戸後期(文政頃)      |
| 75  | 三囲の三代目尾上菊五郎と芸妓 | 歌川国次          | 江戸後期(文政頃)      |
| 76  | 爪切り            | 歌川国宗          | 江戸後期(文政頃)      |
| 77  | 犬と遊ぶ美人         | 歌川国宗          | 江戸後期(文政頃)      |
| 78  | 杜若と美人          | 歌川国宗          | 江戸後期(文政頃)      |
| 79  | 三味線の稽古         | 歌川国勝          | 江戸後期(天保～弘化)    |
| 80  | 秋色女            | 歌川国英          | 江戸後期(文政頃)      |
| 81  | 簾をあげる女         | 歌川国重          | 江戸後期(文政頃)      |
| 82  | 母と子            | 歌川国久          | 江戸後期(文化)       |
| 83  | 虫を採る女          | 歌川国久          | 江戸後期(文化前期)     |
| 84  | 遊女と禿           | 歌川豊広          | 江戸後期(寛政)       |
| 85  | 遊女             | 鳥羽広丸          | 江戸後期(文化後期)     |
| 86  | 月夜雁を聴く女        | 歌川広重          | 江戸後期(安政前期)     |

| No. | 資料名      | 作者名      | 制作年月日              |
|-----|----------|----------|--------------------|
| 87  | 渡月橋      | 二代歌川広重   | 江戸後期(安政～慶応元年)      |
| 88  | 足洗い      | 歌川貞景     | 江戸後期(文政～天保)        |
| 89  | 二美人      | 歌川貞秀     | 江戸後期(天保)～明治初期頃     |
| 90  | 遊女と禿     | 歌川国歳     | 明治初期頃              |
| 91  | 五俳優      | 豊原国周     | 明治 3～6 年           |
| 92  | 縁台美人     | 歌川国芳     | 江戸後期(嘉永)           |
| 93  | 桜下美人     | 月岡芳年     | 幕末(慶応)～明治初年頃       |
| 94  | 日蓮       | 葛飾北斎     | 江戸後期(文化 8～文政 3 年)  |
| 95  | 日        | 葛飾北斎     | 江戸後期(寛政 12～文化 5 年) |
| 96  | 龍        | 葛飾北斎     | 江戸後期(寛政 12～文化 5 年) |
| 97  | 月        | 葛飾北斎     | 江戸後期(寛政 12～文化 5 年) |
| 98  | 豫譲       | 葛飾北斎     | 江戸後期(弘化 3 年)       |
| 99  | 浅妻舟      | 葛飾北斎     | 江戸後期(文化～文政)        |
| 100 | 田植え      | 蹄斎北馬     | 江戸後期(文化～天保)        |
| 101 | 桜下美人     | 蹄斎北馬     | 江戸後期(文化～文政 5 年)    |
| 102 | ほととぎすと遊女 | 駿斎連馬     | 江戸後期(文化～文政)        |
| 103 | 遊女道中     | 昇亭北寿     | 江戸後期(寛政～文化)        |
| 104 | 遊女に憧れる女  | 抱亭五清(北鷺) | 江戸後期(文化頃～天保 6 年)   |
| 105 | 菊を愛でる美人  | 抱亭五清(北鷺) | 江戸後期(文化～文政)        |
| 106 | 娘と従者     | 柳々居辰斎    | 江戸後期(寛政後期～文政)      |
| 107 | 行燈美人     | 葛飾北明     | 江戸後期(文化～文政)        |
| 108 | 燈台       | 葛飾為直     | 江戸後期(天保～安政)        |
| 109 | 見立普賢菩薩   | 葛飾為直     | 江戸後期(天保～安政)        |
| 110 | 二つ枕      | 葛飾雷周     | 江戸後期(文化～文政頃)       |
| 111 | 炭竈図      | 歌川広重     | 江戸後期(安政前期)         |
| 112 | 桜下遊女と禿図  | 歌川豊國     | 江戸後期(寛政中期)         |
| 113 | 若衆と美人図   | 宮川一笑     | 江戸中期(元文～享保)        |



令和 2 年 光ミュージアム 年報 第 12 号

令和 3 年 3 月 31 日発行

編集・発行 光ミュージアム

〒506-0051 岐阜県高山市中山町 175

TEL 0577-34-6065

FAX 0577-34-6065

<http://h-am.jp>